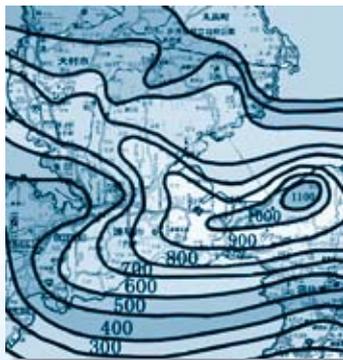


新編 大村市史 自然・原始・古代編 第1巻 刊行!

「新編 大村市史第1巻を今年3月に刊行しました!」自然編「原始編」「古代編」の三部構成です。今回はその内容の一部を紹介します。

まるごと大村市史



諫早水害を再検証。
水害から身を守るヒントがあきらかに!



数万年前、大村湾は湖や盆地だった! では海になったのはいつ?



そうだ、多良山系に行こう! 1,000種を超える植物は雲仙岳より多い。そこに自生する3種の絶滅危惧種とは?

黒木・萱瀬では江戸時代から植林が盛んだった。推定樹齢は240歳!お殿様が植えた人工林って?



ウサギ・キツネ・アナグマ・シカ・ムササビなど、動物がいっぱい。出会えたらミラクル!樹洞に住むかわいい「森の妖精」って?

美しい溪流の生き証し「銀ねずみ」を探せ!



大村湾沿岸の玖島崎一帯でたくさん咲く、日本の「ハイビスカス」!シーボルトがそう紹介した花って何?



古代編

自然編

原始編



当地域と薩摩とを関連付ける人物とは？ 第2巻「中世編」の主人公となる武士層の台頭で締めくくる。

真珠の献上には隠された意味があった！そして律令国家が今に残した痕跡を探る！



残された新旧の手がかりから復元！失われた黄金山古墳の実態とは？

2つの地域文化を持つ富の原遺跡。その真相と2つの地域とは？



縄文人は、大村湾を丸木舟で行き来した。最近注目される彼らの栽培植物とは何か？



日本の旧石器時代の発見は岩宿遺跡ではなかった!? 全国の研究者が知る「野岳」とは？

市史は、市役所2階の市史編さん室と市立史料館で購入できます。
次巻は「中世編」！現在編さん中です。今後は、「近世」「近代」「現代」編と編さんを進めていきます。

■市史編さん室(内線494)

大村市史は市のホームページで見ることができます

毎月、大村市史を章ごとに市のホームページに掲載しています。詳しくは、市のホームページトップ↓教育・文化・スポーツ↓市史をご覧ください。